

丹波古文書倶楽部会報
古文書かわら版

第18号

事務連絡(高札場)

☆ 三月份会兼総会の会場変更

日時 3月10日(土)
午前10時

場所 春日住民センター大会議室
会場準備(敬称略)

前川哲和、友井辰哉、深田俊郎、
森本恵美子

柏原住民センターが、本年もこの
間納税相談会場に使用される事か
ら、例年通り、春日住民センターで

◎ 月例会終了後、30分程度で29
年度定期総会を開催します。

主要議題は29年度事業報告・会計
報告、30年度事業計画案・予算案・
役員選任等ですが、新規事業案につ
いても、審議をお願いしたいと思っ
ております。

☆ 四月份例会

日時 4月14日(土)
午前10時

場所 柏原住民センター
会場準備は役員で行います。

☆ 30年度継続会員優先受付につ
いて

別添申込書にて2月15日(木)迄

発行・編集者 延陽伯こと岸孝明
発行所 丹波古文書倶楽部
連絡先 060-88862-5537

☆ 古文書かわら版第18号号外の
発行について

昨年11月24日(金)に春日歴史民
俗資料館文化財友の会が、主催し
た「歴史探訪バス旅行」の様子を主
催者の一人であり、丹波古文書倶楽
部会員の小西敏晴さんに報告して
戴きました。

この会は歴史文化財を实地に検
証する有意義な催しなのですが、後
継者難で現在、休会状態です。

古文書倶楽部会員で友の会の存
続にご尽力頂ける方を募集するた
めにも、号外を発行し、協力をお願
いする次第です。ご協力頂ける方
は、小西敏晴さん、又は岸までご連
絡ください。自薦他薦を問いませ
ん。

情報提供(ぬちこるべ)

☆ 第7回歴史TAKEDA

主催 竹田地区自治振興会
会場 竹田コミュニティセンター

2月17日(土)午前10時~12時
テーマ「大野唯四郎日記」を読む」
講師 ナビゲータ山内順子さん

参加費500円、資料(カラー)お菓
子お茶付 申込不要 問合先 青木
さん(08003825751513)

☆ 第6回歴史TAMBA

主催 柏原自治協議会
会場 たんば黎明館

3月23日(金)10時半~12時
講師 内藤正克氏 内藤克雄氏のこ
子息)テーマは「丹波地域の洋風建
築と設計者 内藤克雄」

参加費300円、申込先柏原自治協
議会(0795730198)

◎ 平成30年度会員募集要項

呼びかけ 私達と一緒に 朋し
字を学んでみませんか。

自治会の古文書、美術館や博物
館に展示されている資料、扁額や我
が家の軸物など、どんなことが書か
れているか読めるようになったら、
きつとあなたの世界が広がります
よ!!

丹波古文書倶楽部は初心者をお
迎えます。

申込方法 申込書、または電話
連絡等(氏名住所電話番号)によ
り、当倶楽部役員宛お申し込みく
ださい。

※切 平成30年2月28日(水)

対象 象 原則として、市内
在住、在勤の方 年齢制限はあり
ません。

募集人数 15名程度(新規加入)
教室の許容量から継続会員併せて
50名が限度です。

講 座 開始:平成30年4
月14日(土)10:00~12:00 柏原
住民センター

※ 原則、毎月第2土曜日同時刻
同会場で開催(年12回の予定)
講 師 神戸大学大学院人文
学研究科特命講師木村修二氏
(年会費(予定) 5,000円)

※ 皆様方のお知り合いの方で、古
文書や歴史などに興味を持ってお
られる方を是非、お誘いください。

◎ 緊急!! 情報提供

本日(2月10日(土))午後13:30
~15:30分 春日町松森公民館、
神戸大学自治会文書研究会(主
催)の新発見!! 公民館と神社に保
管された古文書に見える松森の歴
史』と題した講演会が開催されま
す。

木村修二先生や松下正和先生も
登壇されます。

この催しは、小西敏晴さんが長年
温めてこられた企画でもあります。
可能な方は、是非、御参加下さい。
詳細は、別添チラシの通りです。



自己紹介(口よ)

山南町 深田 俊郎 様

古文書として小字地名

昨年の4月から入会してあります。

平成27、28年度自治会会長時に公民館の物置からたくさん古文書を見つけてきました。そんなに古くはなく、明治初頭のものが多いと見えます。しかし、文書を見ても判読不明な字が多く、何とか判読したく手助けを探しますが人も機会も得ることができず、いつか自分で習って読んで見たいとの思いが強くなりました。本当にタイミングよく岸代表から入会のお誘いを受け入会した次第です。

学生時代は、地理学を専攻し、おもしろそうだなと古文書読解を受講したこともありましたが、当時は遊びの方に重心があり、なんとか単位は取得したものの到底学んだと言えるようなものではありませんでした。従って、月一回の例会には予習がなかなか進まず、当てられて赤恥、青息吐息、冷や汗の我が姿を思いながら、鬱々とした気分を毎回出席していました。

余談ですが、最近古文書に併せて住んでいる地域を何とか後世に残そうと、地形や地名等から地域のこれまでの様子を調べております。

現在は小字地名から地域の様子が探れないかと調べております。私の地域の小字地名には「西畑」「東畑」「脇田」のように分かりやすいものから「バクニガキ」「シヤケ」「フンブン」等カタカナ表記のものが散見されます。

「バクニガキ」は、「バクニニ」に「ガキ」垣との単純な理解で、石倉寺に近いことから石倉寺に関する僧坊のような所として利用され、地名に残ったのかなと勝手に推測しておりますが、学問的な裏付けはこれからと考えております。

このような小字地名に関して知見をお持ちの会員がられましたら是非ご教授をいただければ幸いです。

これからも会員の皆様の熱意と姿勢を励みとして「指導」鞭撻をいただきながら精一杯予習をして頑張ろうと思っておりますので、今後もどうぞよろしくお願いいたします。

役員からのお願(嘆願書)

◆ 年会費の規程改正について

現在、当倶楽部では、年会費は5,000円とすると定めているだけで年度途中に新規加入される方についての会費の取り扱いに関する規程がありません。

そこで、次のような会計処理上の原則を定め、新年度より適用してい

きたいと考えます。これにつきまして、会員各位のお考えをお聞かせ下さい。

会計処理上の原則

年度前半(5月～9月)に新規加入した人には、4月以降に学んだ教材を贈与する代わりに年会費5,000円を徴収する。年度後半(10月～翌3月)に新規加入した人は聴講生とし、現に学んでいる教材は贈与するが年会費は徴収しない。

なお、休会中の会員には教材の贈与はせず、年会費は徴収していません。

◆ かわら版への投稿 情報提供について

今号をもって、会報かわら版も18号を迎え、自己紹介欄も一巡する事となりました。それに伴って、紙面の大幅改編が必要となります。

現在、20号の発行を記念して創刊号～20号までのA4判の縮刷冊子を印刷製本して皆さんに配布したいと思っております。まだ、自己紹介等、かわら版に一度も寄稿した事のない方は是非、投稿してください。

また、現在、情報提供(みちしるべ)欄は、丹波市内の古文書や歴史講座の情報発信が中心ですが、篠山市・三田市・西脇市等近隣の情報も充実させたいと思っております。会員の皆様方からの情報提供を是非、お願いいたします。

◆ 会報かわら版の新企画について
かわら版編集者の悩みは、紙面を埋める記事が集まらない事です。

これまで、自己紹介欄がその役割を果たしては来てはいたましたが、今後はその欄もなくなりません。

編集者としては、「この自己紹介欄や前代表の川口さんをお願いした、古文書倶楽部の歩み」など、シリーズもので紙面を飾って戴けることを願っています。

例えば、読んだ本や新聞記事、テレビで視聴した古文書や歴史に関する感想やそれに触発されて自分なりに調べたこと、自分の地域の偉人や面白い言い伝えなどをまとめしてみたこと、あるいは旅先で気になった事を調べたメモ、等々、会員の「びびりき欄」を新設したいと思っております。

出来れば、シリーズで、何回か書いてもらえば、嬉しいのですが、…。

例えば、『読み直しの日本史』などと銘打って、高校日本史の記述が、30年前に我々が習った記述と大きく変わっている事を、江戸時代を例に、農民支配の在り方の変化、学問の進展、幕藩体制、商品経済活動の伸長、鎖国は本当か、など、我々の古文書学習に役立つテーマでシリーズものを書いて頂くと、自己自身の勉強になることも、会員が新知識を学べる機会ともなり、一石二鳥の企画と思っておりますが、…。

是非、寄稿頂きたいものです。